

プラチナくるみん及びくるみん 認定通知書交付式を開催！

プラチナくるみん (一財) 共愛会
くるみん (社福) 岡山博愛会

岡山労働局（局長 内田 敏之）では、仕事と子育ての両立に関して積極的な取組を促進するため、取組が優良な企業を認定しています。

今般、次世代育成支援対策推進法に基づき子育てサポート企業として「一般財団法人 共愛会」をプラチナくるみん認定、「社会福祉法人 岡山博愛会」をくるみん認定しました。

令和3年6月28日（月）に岡山第2合同庁舎にて「認定通知書交付式」を開催し、認定通知書をお渡しするとともに、さらなる取組の推進をお願いしました。

（一財）共愛会



岡山労働局長（左）と事務局長山田晴基様（右）



当法人は、平成31年4月にくるみんマークを取得しました。その結果、出産・子育てによる退職者もなく安心して仕事が続けられる環境が整ってきました。そして今回、増加傾向にあった時間外労働の削減を数値目標に掲げ達成することでプラチナくるみんマークを目指そうと取り組みました。

プラチナくるみんマークを取得するには、運営的にも経営的にも様々なハードルがありますが、取り組んだ結果がマークとして示され、広く周知していただけることは非常に大きなイメージアップにつながると思います。

（社福）岡山博愛会



岡山労働局長（左）と理事長更井哲夫様（右）



くるみんマークの取得に向けて、子育てを支援する体制を整備し、出産や育児による離職者を出さないような取り組みを行いました。また、出産等による退職を防ぎ、法人内でキャリアを伸ばすことで、経験豊富な人材を育成することも取り組んだきっかけです。

くるみんマークは求職者などに「子育てサポート企業」として認知してもらい、当法人のイメージ向上に繋がりたいです。

ワークライフバランスの実現は企業にとって欠かせない取組だと思います。当法人も今後さらに強化していきたいと思ます。